

住民と議会の意見交換会（羽合地域）

日時 令和元年11月19日
午後7時～8時40分
場所 役場別館講堂

○河田議会運営委員会委員長 皆さん、こんばんは。本日は、令和元年度住民の皆さんと議会の意見交換会を開催いたしましたところ皆様方には大変お忙しいところ、御出席いただきまして誠にありがとうございます。本日、進行を務めます議会運営委員会委員長の河田でございます。どうぞよろしく願いいたします。

本日は、15日の泊地域に引き続き羽合地域が2回目の開催となります。限られた時間の中ではありますが、皆さんと有意義な意見交換ができたかと思います。日頃思っておられますことなど、どうぞ御遠慮なく発言いただきますようよろしくお願い申し上げます。

そういたしますと、開会に当たりまして、入江議長より御挨拶申し上げます。

○入江議長 皆さん、こんばんは。今ありましたように令和になりまして初めての住民と議会の意見交換会を開催しましたところ、お昼のお仕事等でお疲れのところこうやってお集まりいただきまして感謝申し上げます。

御承知のように、5月1日より御代が替りまして令和という年号になりました。この間、大嘗祭が終わりまして大体の皇位継承の儀式が終わったんじゃないかなと思っています。大嘗祭のほうですけど、ことしはちょうど47都道府県がそれぞれ奉仕者として米を栽培し献上するという形になります。

ことしは湯梨浜が当番のときでありまして、泊の原の藤井御夫妻が奉仕者となられましてコシヒカリをつくれ、10月には東京に献上米としてお持ちいただきました。そういうこともありまして我が町にとりましても、かかわりのある年になったんじゃないかと思っていますところであります。

本日は限られた時間ではありますが、今、議会のほうで取り組んでおりますことであつたりということを皆さんに報告し、また、皆さんのほうからテーマに沿っていろんな御意見をいただいて帰りたいと思つてます。忌憚のない意見をいただいて、きょうお答えできることはお答えし、また回答できないことは後日協議等、またそのことを明確にしながら皆さんのほうにフィードバックしていくという形をとっていきたいと思つてますの

で、どうぞ限られた時間ですがよろしく願いいたします。

○河田議会運営委員会委員長 議員より各自自己紹介をさせていただきます。

〔 議員自己紹介 〕

○河田議会運営委員会委員長 それでは、日程報告を寺地議会運営委員会副委員長よりお願いいたします。

○寺地議会運営委員会副委員長 （資料の説明）最後に、議会、行政に対する意見提言という形で記入できるような用紙が配布してあると思います。意見をこの場でお聞きするのがいいわけですが、中には憚れるという方もいらっしゃると思います。また、言いそびれたというようなことがあろうかと思しますので、そういった方はこちらに記入していただいてお帰りの際に受付のほうに提出していただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

○河田議会運営委員会委員長 そういたしますと議題へ入って参ります。

今一度確認をさせていただきますが、すべての報告が終わった後に御質問、御意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願い致します。

そうしますと、総務産業常任委員長より報告をお願いいたします。

○浦木総務産業常任委員会委員長 はじめに水道ビジョンについてということですが、1 ページ、2 ページこれが話の主な内容になるかと思えます。水道のことにつきましては、今回の災害、台風等においてテレビなんかでもよくみられる場面があると思えますけど、断水によって本当に住民の方が難儀といいますか苦労しておられる、そういう姿を見ておられると思えます。

また、先日は羽田空港で水質においてちょっと問題があるということで一日半ぐらいですか、水道が止まってしまったというようなことで、本当に水道っていうのは我々身近にあって大切なもんだと私も認識しております。

この問題につきましては、去年の住民と議会とのこの場においても、一つの問題として提起させていただきましたけども、その後の状況等を含めてこの問題を触れてみたいと思えます。

水道ビジョン、最終的にはこの湯梨浜町全体、東郷地区、泊地区、羽合地区これを一本の水道管で結ぶという大きなビジョンがあります。そうすることによって湯梨浜町全体が良質な水を供給できるという発想のもとで一本の水道にしていくと。要するにループ化ということは今いいますけど、というような格好で取り組んでおります。

去年も申し上げたと思いますけども、まだ泊と羽合というのは距離がありますし、なかなかここを一本を結ぶというのは時間的に、あるいは経費的なもんもあるもんでなかなか大変なんですけれども、今現在取り組んでいるのが東郷地区と羽合地区のループ化。これは場所的に言いますと新しい中学校のあたり、それと前のレークホテルのあのあたりで東郷の管と羽合の管を結んでループ化しようかということに取り組んでおりまして、平成30年から取り組んで今年度には接続できるという報告も受けておりますし、なるべく早くそれができるように我々も取り組んでいきたいと思っています。

私は、この水道というのは安心の安というのが3つと思っています。まず安定した供給、水が出ないかどうかのっていうのではなくて安定した供給。それと安全な水質、それと安価な料金と。この3つの安というのが一つの大きな柱じゃないかなと思っていますけども、その中の一つの分で、安定した供給ということに関しては今言いましたループ化ということと、それと羽合町時代、十何年ぐらい前になりますけど水不足で大変皆さんに御迷惑かけた時期がありました。あのときに我々は倉吉から水を供給ということを倉吉にお願いしたんですけど、なかなかいい返事がもらえなくて大変皆様に御迷惑かけたということがあったものですので、それをなるべく早く実現したいということで倉吉のほうとも行政のほうが交渉していただきまして、それが現実化するということになって最近あるいは接続化になっていくということと、もう一本は泊地区の筒地これはちょっと山のほうにありますけども、ここも一本の水道管がだめになってしまった筒地地区というのは完全に孤立してしまうと。水的な分で孤立してしまうということを解消するために鳥取市から供給してもらってきちんとやりたいということで、これも話もついて今は接続しているという格好です。

その中で県もお話させてもらったと思いますけど、資料の水道ビジョンの策定にあたってというこの項目の一番下の欄の施策目標を達成するための主要施策と具体的施策というところの(1)の安心・安全な水道水の供給と、Aとして安全な水の確保ということですけども、これは安全な水っていうことは今でも安全です。ただ、より安全な水というふうに理解していただきたいと思います。その具体的な分として泊地区、東郷地区の安全な水を供給することを目的として、水源地を求めるために井戸を掘りました。これは東郷地域の花見地区に井戸を掘ったんですけども、水質的には良質な水が出たんですけど水量が足りないということで、そこを断念せざるを得ない。であるならばまたほかのところということで行政のほうもかなり動きました。東郷川水系でいいところがあるとい

うことで2回目の井戸掘りのための調査なりを行いましたけども、結果的にはやはり水量が足りないということで、今現在断念せざるを得ないという状況にありますけども、これは首長も皆様にお約束しておりますけども本当に水質が大丈夫だと消毒なんかしなくてもいい、そういった水を探し出して供給したいというのが首長が皆さんの前でお約束しとると思いますので、それに従ってこれからもこの作業は続けなくてはならないと思っています。この間もある人から聞いたんですけど、やっぱり羽合地区の水というのはまずい、おいしくないということを聞きました。前回は言いましたけども、どうしても天神川の伏流水を使っているがために塩素殺菌をする、その塩素殺菌をするときに塩素の量がほんの少し多い。そのために、よく都会でカルキがどうのカルキくさいどうのこうのということがありますが、そのような状態になってる場合もあるかなと思います。いつもそういう状態ではないです。ただ、羽合地域の水が安全ではないということではないです。安全には間違いないです。ただ、より安全にするためにということです。

あと、簡易水道と上水道の統合ということですけど、簡易水道と云ったら羽合地区にはありません。簡易水道が多いのは泊地区は簡易水道なんですけども、その会計を上水道会計と簡易水道会計を一緒にするというようなことで今一緒にしました。

簡易水道の場合は、それなりに設備なり投資が少なくてすんでおります。上水道の場合は、それなりに投資しております。そうなれば、どうしても簡易水道の水道料金なりあるいは料金があがってしまうんじゃないかということがありますが、会計の統合によって料金を上げるということはありません。ただ、実際に管を布設、上水道と簡易水道を繋ぐとなったら管路の変更なんかがありますから、そうしますとそういったことの経費がかかります。そういった分の費用というのが今後、水道料金検討委員会というのを立ち上げてそこできっちり論議してどうするんかというのを決めていくというようなことを聞いております。以上、水道に関する説明、今我々が取り組んでいる状況であります。

次に、農業振興（地域特産物）ということですけども、この農業振興につきましては、我々常任委員会と湯梨浜町営農センターこれは東郷地区にありますけども、営農センターの生産部の方、7つぐらい生産部がありますけども、その生産部の部長さん、事務方、我々総務産業の委員とで意見交換をやりました。我々もそんなに農業が詳しいとか云々ではなくして、とりあえずどういう状況にあるんかということを直接生の声を農家の方から聞きたいという思いで意見交換をやりました。その中で出てきた問題というのはかなりありました。羽合地区でいくと、羽合ぶどう部会、羽合苺部会、メロン部会というような

部会が羽合地区では主になってるんかなと思いますけども、特に言われたのが羽合ぶどう部会の部会長さんが、本当にハウスを張ったりするときにはかなりの力仕事、重労働であると、我々みたいな年代のもんじゃとっても手に負えないと。だから若いもんに後継者に入ってもらってそういったこともやってもらいたいと思うんだけども後継者がいない。それから、資金的にもかなりの資金が必要だと。そういった資金も不足がちになる。こういったことで後継者の新しい就農してくれる人がいないということをおっしゃられました。このことを言っていていいか悪いかはわかりませんが、部長が言っておられたのは確かに湯梨浜町では梨が主生産になってるようなんですけども、その方が言われたのにはもう少し、ぶどうとかそういうところにも予算が回るようにしてもらえんかということをおっしゃられました。私もそれは聞いてうーんと思って聞いて取りましたけども、そういった真剣さがひしひしと伝わってきた会合だったと私は理解しております。最初に言いましたけど意見交換です、どういうことをやります、どういうことを我々も取り組んで一生懸命やりますというところまではまだ言ってません。とりあえず農家の生の声を聞いて持ち帰って我々委員会で話をして、いろいろどういう取り組み、どういうことがやれるんかあるいは執行部にどういうことを提言できるんかというようなところをまとめてやっていきたいというところでありまして、まだ何をやるという結論は出ておりません。とりあえず話を聞いてというところが現在の状況であります。私が言ったところぐらいまでが農業振興に対する総務産業常任委員会の取り組みと理解していただければと思います。

○河田議会運営委員会委員長 続きまして、教育民生常任委員長よりお願いいたします。

○浜中教育民生常任委員会委員長 資料の5ページ、6ページになります。現在、羽合第2放課後児童クラブは羽合西コミュニティでやっております。そこが老朽化しておるということで、このたび羽合第2放課後児童クラブについて新築を行うものであります。場所についてはアロハホール敷地内、東側の羽合小学校側ですけど駐車場があると思いますけど、前に芝生があってベンチがあったり遊具があったりしたところがあります。あの部分にこの平面図がありますけど、この棟を建てていくということです。6ページは完成予想図のようなものがあります。今後の予定ですけど、入札が行われ12月くらいには着工になって3月の完成を目指して進んでいくということになります。

もう1点ですけど、9ページ、10ページを見ていただきたいと思います。まず、10ページを見ていただくと上の表ですけど、平成30年度の疾病分類、一人当たりの医療費の推移になっています。実線のほうが鳥取県、てんてんてんのほうが湯梨浜町の状況で

あります。全体を見て鳥取県の平均より湯梨浜町は少し少ないように見えますが、新生物がんについては県の平均より湯梨浜町のほうは約1万円多くなっております。がんにかかる人が多いのか、その医療にかかる医療費が高いのかちょっとそこまでは分かりませんが、そういうことになっています。

また下のほうについては、国保会計の現在の状況ですけど下の棒グラフが被保険者は年々減少傾向であります、一人当たりの診療費については右肩上がりとなっております。このことで医療費がどんどん上がっていきましても、この9ページを見ていただきますと医療費節約ということで、せ、選択しよう「かかりつけ医」、つ、続けて受けよう「特定健診」、や、やってみよう「生活習慣改善」、く、比べてお得「ジェネリック医薬品」となっております。後ほど読んでもらって、これならできるといってぜひやっていただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

○米田議会広報常任委員会委員長 続きます、広報常任委員会から報告させていただきます。議員12人のうち議長以外の11人が議会広報の委員になっています。11人を2つの班にわけて交代交代に発行しておりますが、年4回定例議会にあわせて発行しております。

11ページに編集理念ということで載せておりますが、毎年研修を受けながらいろいろ工夫はしておるんですけど、先日の泊の町民との意見交換会の中ではおもしろくないという指摘もあったんですけど、今後皆さんの意見を聞きながらよりよい広報が出せるように頑張っていきたいと思っておりますので、何かありましたら指摘をしていただきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

○河田議会運営委員会委員長 続きます、中学校等跡地利用検討特別委員長より報告をお願いいたします。

○上野中学校等跡地利用検討特別委員長 資料12ページ、13ページになるわけですが、資料の説明に入る前に今日までの経過説明といいますか、行政のほうの経過を説明したいと思っております。

昨年の5月30日に第1回の学校跡地施設利用検討委員会というのが立ち上げられまして、19名の委員で構成されて計5回これまで報告書をまとめるまで5回の委員会が開催されまして、昨年の11月最終的に協議、検討等の内容がまとめられて議会には12月10日に報告書が提出されました。その報告書の概要ですが、委員会のまとめにあたりましては両校の跡地利用に関しては、一つの利用法に集約して断定することが難しかったと締

めてありました。

北溟中学校の跡地利用に関しましては、利便性から民間活力の活用が望まれると大きくくっついてありました。

そして、東郷中学校の概要では、自然環境からも公共性のある施設利用が望まれるとまとめられておりました。

その後、行政内部でさらに検討を重ねられ、今資料にあります7月17日から26日までのサウンディング型の市場調査を実施され今の表になっております。

議会のほうの歩みですが、昨年の9月定例会で中学校に限らず中学校等というふうに等をつけまして、跡地利用特別委員会を設置しまして中学校以外の遊休町有地そういったものも含めて検討しようじゃないかということで立ち上げられました。そして昨年12月26日に第1回の検討委員会を開催しまして、執行部からも出席を求め今後の進み方等を検討して、そのときに質疑を交わして、その報告ですが一部ではありますが当初の予定では、本年の6月に執行部が方針を決定をされ9月定例会に具体的な活用方法の決定であったり予算計上すると。そして10月には土地の売却等を公募をかけてするんだという一応方針が出されておりましたが、現在までまだそこまでの進捗に至っておらず、今、皆さんのお手元にある12ページ、13ページのサウンディング型の市場調査の結果に至るまでしかまだ進んでおりません。

その概要ですが、12ページが北溟中学校の航空写真を載せております。この航空写真のほぼ中央部に黒く四角く写っています屋根が体育館です。この体育館は既に耐震補強等も終わっておりまして、地域の避難所として残すということを前提にこの市場調査が行われております。北溟中学校では、商業施設、二つ目には商業施設であったり福祉施設、こども園や体育館などの町有施設などの多種機能を併存させた複合施設が望ましいんじゃないかと。そして、3点目が加工場を併設させたマルシェを設置するがいいんじゃないかと。そして4点目が働きながら健やかさを取り戻していく、最先端通信環境と体験型の各種プランも用意した宿泊施設、研修施設等がいいんじゃないかという4点が5つの業者から提案があったと。

13ページ、東郷中学校の提案に関しましては3点目、4点目は北溟中学校と同じです。1点目が、海外の子どももターゲットにしたスポーツ施設、合宿施設、学習施設を併設した複合施設の利用がいいんじゃないかと。2点目が、教室の一室を使用して龍踊りの活動の歴史を残し、後世の子どもたちに引き継ぐ伝統芸能に発展させるため、龍やその他

の小物の保存・展示を兼ねて今までの活動写真やパネルなどを展示するような、そういう施設に利用したほうがいいんじゃないかという提案が5つの事業者からあったという報告を受けております。

その後の状況に関しましては、まだ議会等の報告にもあがっておりませんが、議会のこの特別委員会と執行部とのすり合わせなんですけど、とりあえず執行部がどのような考え方、どのような方向で進んでいくかというのを注視しながら、議会のほうも並行して議論を今後も重ねていこうと考えております。今のところの状況説明は以上です。

○河田議会運営委員会委員長 そういたしますと、ただいま報告が終わりましたので、この報告に関しましての御質問、御意見等がございましたら挙手をお願いいたします。

○住民 羽合の第2放課後児童クラブのことをちょっと聞かせてください。ごめんなさい、私図面がなかなか上手に読めなくてあれなんですけど、今現在西コミュニティで使ってますね。あの広さは確保してあるんでしょうかということと、そこは体育館が併設してましてね、結構子どもたちが雨が降ろうがいろいろ遊べることもあるんですけども、たくさん子どもたちをここの中に置いとくのもあれだなと思うような気がするので、そこらあたりをどんなふう考えてらっしゃるかということをお聞かせいただければありがたいかなと思います。

○入江議長 広さに関してですが、一応両方で100名を定員というかぐらいは入れるスペース。これは特に夏休みとか長期の休暇になったときに、多分ふえるだろうということと想定して100人強は賄える広さということを考えてるということを受けています。

それから体育館、結局雨であったりだとかそういうときの対応ですね。これは羽合小学校と連携すると。小学校の体育館、グラウンドそちらを使うようなことで教育委員会と一緒に連動してやるということと報告を受けているところです。

○住民 1年生は今現在、羽合小でしてますよね。やっぱりそういう分け方をされるのかな。こっちは2年生から6年までですよ。そのあたりのこと。

○浜中教育民生常任委員長 そこまでは聞いてないですけど。ただ、第2放課後児童クラブって名前がついとるけ、僕は分けてやるもんだなと思ってたんですけど。

○住民 決して羽合小にあるほうもそんなに広くはないので、たくさん入れるわけでもない。

○浜中教育民生常任委員長 ただ、教室がなくなってきたらどうなるのかなという不安は持っ取りました。そのところはまた確認させてください。

○住民 あわせてですけど、指導員さんをきちんと配置が一番問題だと思うんですよ。けがだったりトラブルだったりがやっぱり起こることは予測できるので、それなりの人数が来るのでそれなりに対応した指導員さんも確保していただいて、平日ってというか普通的时候はそうでもないだろうけど、やっぱり長期休業時も受け入れられるということであればかなりの人数が行きますのでそこあたりの安全もあわせて検討していただいて、子どもたちに安全・安心な場所にしてやってほしいなと思います。

○入江議長 今言われるように安心・安全ということは一番念頭に置かなくてはいけないことだと思っていますので、それについては本当に指導員の確保、この辺ともあわせて一番のプライオリティナンバーワンに掲げながらやっていかないけんことじゃないかなと思っています。

それと、ここにもってきたというのは一番はやはり小学校から、またそちらに移ってという距離間の問題です。それと同じお金をかけるならやはり学校が終わって道路を横断しないといけなんんですけども、行けるるところということを総合的に考えてそこになったということです。

もう一つ考え方からすると、併設した土地を求めてそちらのほうにもという考え方もあったわけですけども、なかなか今の農振の関係であったりだとかそういうことからするとちょっと難しいということもありまして、近い場所で公有地がありました場所に今度新設をするということになったと思いますので、今御存じだと思いますけども羽合西コミュニティでの放課後児童クラブのトイレの問題であったりだとか、その辺のことは新しくなることによって子どもたちにも有意義ないい環境の中で放課後を過ごしてもらえる環境になるんじゃないかと思っています。トイレの数等につきましても、最低限今あるトイレの数は全て確保できるようにということで設計はしてもらっているように聞いておりますので、その辺のことは先ほど言われた安心・安全が一番でありますけども、その辺のことを考えながら進んでもらうように我々もチェックしていきたいなと思っていますところですので、よろしくをお願いします。

○住民 もう一ついいですか。今のは言ってらっしゃる、前の遊具があったところだったりすると、近くにこども園があるのであそこを散歩したりとか、木があるのでどんぐりを取りに行ったとか結構あそこを活用してらっしゃるところもあるので、そのあたりが今度は子どもたちの散歩コースだったところがなくなってしまうというので、やっぱり木もあってよかったなと思うんですけど、みんな叶えてもらえるわけでもないのがあったよう

に変えていかないといけないけれども、少し緑も置いてやっていただければありがたいと思っております。

○入江議長 この間、臨時会をやったんですけども、そのときにも議員のほうからもそういうようなお話も出ておりました。ただ、先ほど言われたように全てのものがクリアできるというようなことにはなかなか難しいと思いますので、その辺については今後様子を見ながら創意工夫をしていくというようなことは努めていかなくっちゃいけないなと思っておりますし、担当課にもそのようなことはその場でも話がありましたので伝えてありますので検討もできるんじゃないかなと思っております。お約束までは、こうできますとは今の現段階ではできませんけども、そういうことを念頭におきながら今後も整備を進めていきたいと思っております。

○住民 よろしくお願ひします。

○河田議会運営委員長 そのほかにございませんでしょうか。では、また後ほど感じておられること等を伺いますのでよろしくお願ひいたします。

そうしますと、次に進めさせていただきます。

○入江議長 質問等がないようですので、北溟中学校の跡地、東郷中の跡地のことを少し補足しておきたいと思ひます。委員長からもお話があったように北溟中学校におきましては、御存じのようにもともとが泊村、羽合町、北条町の学校組合立の学校でありました。ということで北条町、今の北栄町は北条中学校を立ち上げてやられましたんで2校になったけども、まだまだ3分の1の権利が残っています。この権利をクリアしなくてははいけないということで、今そのことについては協議を進めております。これがきちんとできてこないといろんな北溟中学校、特に開発についてはまだ動かせないということですけども、早急にその辺は取り組んでいかなくちはいけないなと思ひます。

それと、今のところ確実ではありませんけども考え方としては、ここにたじりこども園をもっていく。それに併設するような支援センター的なものを学校の校舎のあたりにそちらにもって行って、グラウンド部分については179号の延伸の問題とかいろいろなこととかかわりが出てきますので、そちらについてはいろんな開発ってということが考えられるんじゃないかということで委員長からも報告がありましたように、商業地であつたりだとかいろいろな考え方を示されてるといふところなんです。

東郷については先ほど委員長からありましたように、またちょっと考え方が場所的なこともありますので、宿泊施設であつたりだとか。東郷運動公園が割りと人工芝で合宿等

でも使われております。そういうことと連動した中での活用というのも図られたらいいんじゃないかと思っています。まだまだその辺のことが流動的なところもありますのでこうですよということがまだ言えませんが、そういうことで我々もチェックをしながら行政と一緒に取り組んでいきたいと思っています。よろしく願いいたします。

○**河田議会運営委員長** それでは、意見交換へ移って参りたいと思います。司会進行を松岡副議長と交代します。

○**松岡副議長** 今回は湯梨浜創生に向けてということで3つのテーマ、学校等跡地問題、生涯活躍のまち、災害関連について意見交換を行いたいと思います。時間の関係でひとテーマ10分ぐらいにしたいと思いますので、進行に御協力をよろしくお願いをいたします。

なお、皆様方の御発言にあたっては挙手をお願いします。回答は議長を中心にさせていただきます。

それでは、最初の学校等跡地問題についてです。このことについては先ほど上野委員長から旧北浜中と旧東郷中の跡地利用について報告がありましたので、さっそく意見交換に入りたいと思います。資料は12ページ、13ページです。なお、議会の特別委員会は先ほども紹介がありましたように、この両中学校以外の他の町有地の跡地利用についても検討をすることにしておりますので、御意見がありましたらお願いをいたします。

○**住民** 基本的なところでお聞きするんですけど、サウンディング型市場調査というのはこれはどういう意味でしょうか。

○**入江議長** 確かなことは私もちょっとあれなんですけども、一応、提案型だと思います。企業さん等がこの土地をどういうふうに開発していくんだという。例えば、スーパーさんであったりだとかそういうところが、どれくらいの平米数を持ちながらいくんだということを自分のところで計画提案するという形が多分サウンディング型といわれるものであろうと認識しております。

○**上野中学校等跡地利用検討特別委員長** 普通だったら具体的に、こういう土地の大きさでこういう売却する場合は1平米あたりいくらの単価にしますとか、そういう全ての事業費が分かるような概要を提出して、ここであなた方が万が一、起業活動をするときにはどうされますかみたいなそういう調査が具体的な調査なんですけど、今回のサウンディング型というのは、軽くこうボクシングでいうとジャブみたいなもので条件的には、ぼやっとしたものを提示して、この中学校の跡地でお宅でしたらどういうことができますかみたいなのを広く公募をかけたというような状況で、具体的な提案でこうしたいとかああしたい

という部分は上げてこなくていいよというような軽い感じの調査です。具体的な提案が上がってこずに、この文章表現になってるような、ぼやっとしたこういった施設がいいじゃないですかみたいなもんしか上がってこないというような調査です。

○住民 先ほど5つの事業者の方の提案ということでこちらに書いてあるんですけど、改めてお聞きするんですけど、これは地元の業者の方でしょうか。どういう業種の方だったでしょうか。

○入江議長 また補足してもらったらいいですけど、二つはスーパーさんとかそういう関係だと思います。一つは、具体的に言ったらどうか分かりませんが地元の酒蔵さんがやっぱりそういうところを空き校舎を利用して、酒蔵的なものにしたいということもあつたように思います。

東郷のほうは、サッカーの分で先ほど言いましたように合宿的なもので改装してホテルではありませんけど、そういう合宿所として提供するというような話もありました。そういうところがだいたいの話でありまして、179号の延伸の問題にかかわって商業者はまとまった土地、平地で開発ができるところっていうのはなかなかありませんので、その辺を目標にしておられるみたいで、一つはイオン系だったと思います。もう一つは忘れましたが、とにかくそういう関係が二つ北溟に関してはあつたように思います。

東郷のほうは書いてありましたように地元のその団体、龍踊りとかなんかをしとられるところもそういう子どもたちの活動継続になるような拠点として使わせてもらいたいと。普段展示なんかもやらしてもらったらどうかなっていうような提案もあつたところですよ。

○住民 おそらく、先ほどの説明の中で予定よりも遅れているというようなことをおっしゃってたんですけど、今言われる179号の開通にあわせたような感じで進むんだろかななんて想像するんですけど、この湯梨浜町に税金が落ちるような得になるような方法で企業さんが進出しやすいような例えばそういうことであれば進めていっていただきたいと思うんですけど。まあそういう気持ちです。

○入江議長 はい、わかりました。どうなるかわかりませんが今言われたように確かに特に羽合地区、田後、はわい長瀬を中心として若い人を中心にどんどん宅地開発も行われて住宅も多くなってます。御存じのように、去年は湯梨浜町は74人人口増でした。鳥取県でも日吉津と二つぐらいだったと思いますが、そういう感じで地の利ということを含めながらやはり羽合エリアは結構発展してるんじゃないかなと思ひまして、先ほどもありましたように造成のほうはわりと民間造成で少しずつ民間のほうでやっておられるの

で、御存じのようにレークサイド・ヴィレッジのように大きな開発を羽合においてはそんなにする必要はないのでは、そこを潰してまでというふうに私自身は考えてますので、先ほどありましたように、そういう町にとってなかなか企業誘致というような形は難しいと思いますので、そういう工業団地的なものもありませんので、まとまった土地を有効利用するという考え方は我々ももって行政側と一緒にあって取り組んでいかななくてはいけないと思っていますところでは。

また、いろんな御意見なりがありましたら今後ともよろしくお願ひいたします。

○松岡副議長 貴重な意見ありがとうございました。そのほかありませんでしょうか。

○住民 こういうところで意見を言うのは初めてなんですけど、うちは宿泊施設を営んでおります。羽合、東郷は観光事業でも頑張っている地域でありまして、今宿泊施設大変厳しい状態であります。北溟でも東郷中学校の跡地でも宿泊施設というものが書いてあるんですけども、お客様のあれは違うと思うんですけども民間の企業を圧迫するようなことをしないでいただきたい。そうすると潰れてしまいます。一生懸命頑張ってはわい・東郷温泉頑張っております。若い後継者もおります。頑張っていこうと思っているときにこれは大変なことになりますので、私としては地域のいろんな方とウインウインで頑張っていきたいと思っているので、宿泊施設だけではなくてほかの民間の小さな商店ですとかそういうところが圧迫を受けないような反対に圧迫を受けるんじゃなくて伸びるようなものにしていただきたいと思っております。今までと同じような考え方では行政の施設は残っても民間が潰れてしまうようでは本末転倒だと思いますので、そのところをどうか皆様よく考えていただきたいと思っております。よろしくお願ひします。

○入江議長 ありがとうございます。確かに我が町の資産というのは、やはり農業であったり、観光であったりすることだと思っています。その辺の認識は議員それぞれが持っていると思います。今、お話がありましたように民業圧迫がいいわけではなくもちろんないと思いますし、我々は今までずっと頑張ってきたところ支援してあげるといことも我々の仕事だろうと思っていますので、その辺のことも含みを持ちながら今後の開発に取り組んでいきたいと思っています。

○松岡副議長 貴重な意見ありがとうございました。そのほかあるかと思っておりますけども、申し訳ございませんが時間も経過しておりますので次に移りたいと思っております。

冒頭ありましたように言いそびれたことや、新たな提言、意見がありましたら別添の議会行政に対する意見、提言に記入してお帰りの際に後ろに箱を置いてますので、そちらに

入れていただくということで、よろしくお願いをいたします。

次に、2番の生涯活躍のまちに移ります。資料は14、15ページです。レークサイド・ヴィレッジゆりはまのパンフレットの抜粋を載せております。

最初に現在、長江に造成中のレークサイド・ヴィレッジゆりはまの状況について説明をいたしますが、生涯活躍のまち事業としてそのほか松崎駅前のコミュニティ施設ゆるりん館、どれみ、そして泊地区の小さな拠点構想も含まれますので御意見がありましたらお願いをいたします。

それでは、14、15ページのレークサイド・ヴィレッジ開発事業のことについてお話をいたします。14ページの上に出ているカラー写真が、今言ったレークサイド・ヴィレッジの完成予想図であります。

それで、この右側のほうが、このレークサイド・ビレッジこれ4ヘクタールありますけども、その土地利用の状況を説明しております。この図の左半分A番号がついていると思いますけど、こちらはA番号がついてますけど一般区画、一般住宅ゾーンというところなんです。それから右側に行きますとS番号がついております。これは温泉付きの区画でございます。A番号の一般区画が46区画ありますけども、現在29区画が予約済みだということです。それから、温泉付きのS区画は21区画ありますけども、現在9区画は予約済みということで合計67区画ありますけども、38区画、57%が予約済みだということです。

そして、そのほかサービス付き高齢者住宅、医療なり介護を受けられる施設。それから、下のほうが町営住宅ゾーン、商業施設もあります。右側に福祉ゾーンAというのがありますけども、これはグループホームを誘致する予定。それから福祉ゾーンのB、Cというのがリハビリテーションのデイサービス施設を誘致する予定ということです。

そして、4ヘクタールの造成成工事が行われていますけども、これは11月末に完成予定です。それを受けて12月に完成検査をして来年の2月から販売開始、引き渡し予定になっております。

皆さん方のほうで意見がございましたらお願いします。何でも結構でございます。今言いましたように松崎駅前の件もありますし泊のところもありますし、レークサイド・ヴィレッジもちろん含めてなんでも結構でございますのでお願いします。ありませんでしょうか。(なし)

次に、災害関連についてでございますが、これは資料を添付しておりません。災害につ

いては、ことしも9月に千葉市での強風被害とか、10月には台風19号や低気圧により千葉県などで大雨災害など全国各地で自然災害が多発しております。本町では毎年防災訓練を実施したり本年3月に町の防災マップを変更したりしておりますが、皆様方のほうで災害関連で何かございましたらお願いをいたします。

○住民 災害が起きますと役場、アロハホール、学校等が避難場所になることは当然あると思います。起きる前に避難しましょうということで利用されると思いますが、私は湯梨浜中学校で役員をしております、学校によく行くことがあって建物ですとかいろんなところを見る機会があったので少しお話をしたいなと思って手を挙げさせていただいたんですけど、学校が4月に開校しまして今8カ月目を迎えております。避難場所となる学校が、ひび割れがあったりとかカビが大量に発生していたりとか、あと水回りこれが防水がしてない部分があるということで大変少しずつですけど、修繕したほうがいいでないかなって思う部分がたくさん出てきました。

例を挙げますと、配管といいますかそういうのの通っている道筋っていうのが特にカビの発生が非常に多い。特に子どもたちが使います部室ですと例えばバスケットボールがありますよね、それが何度拭いてもカビが生えてしまう。置いているだけでカビが生えてしまうですとか、エアコン内、これは普通使っていると思うんですけど、カビがものすごくこびりついている。その空気を子どもたちは吸っているということもあります。建物のひびといいますのは、構造体には全然入っているというのは見えないわけなのでわかりませんが、壁にわりと縦、横にひびが入っているっていうことがあります。水回りですと詳しいことはわかりませんが防水がしてないために、子どもたち習字で使います墨ですとかいろんなものが飛ぶ、きれいにしないといけないということで手入れをする。しっかり防水がしてないためにそこが段々傷んでくるっていうのが見えてきました。やっぱり少しずつ小さな傷とか傷みが段々大きくなるというのもですし、建てて間なしなので少しの間は様子を見てくださいということで業者の方も言われているそうです。教育委員会の方にも来ていただいてどのような不具合があるかということも確認をしていただいて、いろいろ窓を開けたりとかこうしたらええじゃないかっていう工夫もしていただいているところですけど、やっぱり長く使う、子どもたちが使う学びの場でもありますし、先生方が働く仕事場でもあります。

そして万が一のとき、起こらないほうがいいですけど災害が起こったときの避難場所として十分機能できるように、今だけではなく継続してそういう不具合を修繕ですとか点

検ですとかしていただければ嬉しいなということで意見を言わせていただきました。

○入江議長 今のお話は、この間の議会の臨時会するときにも全協の中でもお話がありました。我々も確認はしております。ただ、今言われたようにやっとできた学校できゅうきゅうでやったようなところもあります。やはり無理をやっているところもあって、無理してコンクリートでも打設するとどうしても水の抜けとかなんかも悪いので、どうしてもヘアークラックだとかそういうことが多分起こるんだと思っております。

それとやはり全体的に換気というか乾燥が足りないんじゃないかと素人目では思っています。そういうこともありますので、少しの期間やはり経過的なものを見ることは大事じゃないかなと思いますが、もちろん保証期間でもありますので、その辺はきちんと業者に直していただいて改善をしたいと思えます。一番問題になったのは、この間議会で話があったときには部室のカビの問題ですね、話がありました。確かに我々の中学校、高校時代でも部室っていうのはどうしても汗とかなんかでむんむんして換気も悪くてっていう環境はあったので、なかなか一足飛びに全部それを改善できるとは決して難しいと思えますけれども、皆が出ているときに少しの間、窓とか両方開け放って換気をするだとかそういう工夫も皆さんのほうでもしてもらわないけんと思えますが、調査もしてみないといけんと思えます。換気扇まで付けてるところがあるかどうかはわかりませんが、ほかの学校等で。どういうふうにはほかの学校は部室の管理をしておられるかというのも我々もちょっと研究をしてみたいと思っていますし、どちらになってもせつかくいい学校もできたので子どもたちがいい環境の中で勉強に運動にと頑張ってもらえるような環境づくりをしていかなくちゃいけないと思っていますし、言われたように災害の避難所にも指定されておりますので、その辺の環境ということからすると、今、御指摘のあったことは大事なことで思っていますので今後ともチェックをしながら取り組んでいきたいと思えます。

○上野中学校等跡地利用検討特別委員長 教民の常任委員会で一回その辺教育委員会とコミュニケーションを図りながら現地調査せないけん。できてから最初るときしか見てないのでその後は見てないので。実際使っておられる生徒さんや教員の方が不具合等を言ってもらって、多分ちょこちょこは教育委員会に上がると思うんですが全部はとても我々もわからないので、その辺教育委員会とコミュニケーションを図って、なおかつ現地に行ってどういう状況かなと。

特にボールにカビが生えるぐらいの湿気があるって相当な湿気なんで、本来は環境を考えて空気が入り出すように多分考えてると思うんだけど、それができてなかったらそ

の対策をしないと健康上の問題が出てくるのでその辺は委員長を先頭にぜひ。

○**浜中教育民生常任委員長** この問題が出て、まだ町から議会のほうに回答が出てないです。そこを待ってと思いましたが、今、上野委員からもそういう話が出ましたので早急に現場を見て委員会、また議会全体になるかもしれません、議長と相談してかかっていたいと思います。

○**住民** 済みません、お忙しいと思いますが長持ちさせたいという気持ちもとてもあるので、せっかくいいものをつくっていただいて。どうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

○**松岡副議長** 貴重な御意見ありがとうございました。そのほかありませんでしょうか。

○**住民** 今、中学校の話が出ました。確かに避難所になってます。避難所とした場合に何回も言うようですが駐車場があれで足りるでしょうか。駐車場もやっぱり避難して来られる方が車で来られたりした場合に、だいぶ整理せんと置けれん場合ができてきますよね。普段、やっぱり学校は学校として運営する部分もあるのでその辺の何かも一緒に検討をしていただければ皆が歩いて来るわけじゃないので、そのあたりもちよっと考えていただければ大変ありがたいなっています。

○**入江議長** 普段は開放してませんが、やはりそういうときは緊急的にグラウンドだと思えます。グラウンドを開放すべきだと思いますしグラウンドを利用をすればいいと思っておりますので、そうすると思えますし、する方法しかないと思えます。あの辺にどこも置く場所がないので、そういうふうだと思っております。

○**住民** その辺をやっぱり使ってらっしゃる学校ときちんと。緊急なのでっていうことであればそうなんですけれども、やっぱりちゃんと了承とったりとかきちんと普段のコミュニケーションを図ってもらって、それこそ子どもたちも体育の授業をしたりとかいうのもしたいたろうし、させたいだろうしそこらあたりでうまいぐあいに連携を取りながら上手にすみ分けをしてやってほしいなと思うです。

○**入江議長** ありがとうございます。それはよくわかっています。だけど、我々は生命、財産を守るというのが我々の一番のプライオリティです。まず、それが無い限り子どもの学習であつたりなんかもできませんので、その辺は理解をまずしといてほしいと思います。

○**松岡副議長** そのほかよろしいでしょうか。

そうしますと、時間も来ておりますので災害関連についてはこれで終わります。

それでは、これで意見交換を終了します。皆様方には進行に御協力いただきましてありがとうございました。

○河田議会運営委員長 そういたしますと最後になりますが、これは特にテーマ等は関係ございません。皆さんが普段、議会または行政に対して感じておられますこと御意見、提言等につきまして何でも結構でございます。よろしくお願ひしたいと思います。

○住民 区長を8年やっています。一つ二つ行政マンに言うべきなんでしょうけど、災害関連の助成金というものが多分わずかだと思ってます。災害の補助金みたいなものを今一度皆さんと行政と練り合わせて、もうちょっと助成の金額を大幅な金額にさせていただくように皆さん尽力していただければと思います。

毎年、毎年宝くじの助成金ですか、そういう関係で申請はしています。今回初めて地域防災の関係で上限が200万というもので挑戦してみましたけど、その中の一部として発電機というものを申請しました。その他含めて上限で200万までですから201万か202万ぐらい出ましたかね。それが、防災の関係の補助金、宝くじの関連ですけど、町の災害の関連の備蓄だとかいろんな物を調達するために今少し皆さんと検討していただいて、かなりのものを助成するような形で各公民館が備蓄できるような金額にもっていただきたいと思います。これは早めにしていただかないと災害は待ってくれません。いつ来るかわかりません。区としてもそんなに金がよけあるわけではありませんので、ある程度は助成金で賄いたいというような感じでずっとやったりしました。皆様どう思われるかわかりませんが、そのちょっとだけ皆さんがどれだけの働きをされてるか私聞きたいなと思っております。

なんか、議会だよりを読ませていただくとバツの方サンカクの方少ないですわね。とにかくマルマルでした。マルをした理由というものを言って書かないのかなと思っっています、議会だよりのね。もう少しチェックの機能というものは、私は重視してもらいたいと思います。白熱感がないんじゃないのかなと、悪い言葉で言うと談合してるのかなというような気がします。これは私見たわけじゃありませんから何とも言えませんが、もう少しチェックをされることについて重視していただきたいと思います。皆さんは我々町民の代表者ですから。そんなふうに思います。ちょっと嫌味もあるかもしれませんが、災害関連の助成金というものをもうちょっと早め早めな対応を私は皆さんから行政に対して骨を折っていただきたいと思います。

○入江議長 ありがとうございました。助成金に対しての考え方なんですけども、どう

いうものを求めておられますか。一つ一つあれすれば項目はあるんですよ。例えば、消防ホースの更新だったりそういうことで上げておられますでしょうか。というのを反対に聞きたいですね。

○住民 ホースの関係は、また別の助成金ですよ。

○入江議長 だから、トータルの中で補助金と言われたからそうであるならば、そういう個々の申請の仕方をしとられますかと反対に聞いとるです。

○住民 私が返事する前に言っときますけど、各課の助成金事業がいっぱいあります。その中で10年も15年も何にも助成金の要綱を変えてない助成金がどの課にもありました。私は全部調べました。町民の方から異存がない話がないからそのままにしますと。じゃあ、あなたの給料は10年間のうちになんぼ上がりましたかと。皆さん議会の先生方はそういうことを勉強されたことはありますか。多分ないと思うわ。この助成金が現状にあった助成金なのか金額なのかと。そういうことを研究された方いらっしゃるかな。一つ例をとって言いましょうか。今、公民館関係の推進員というのが平成26年から始まっています。各公民館から一人ずつ出てます、推進員という形で。合併する以前から月額6万5,000円支給されてます。合併して現在に至るまで何年もかかっていますけど、一月6万5,000円でした。ようやくお話しして一月今7万円というものを推進員の方に支給されました。それも何年もかかってそういうような形で私は役場の担当課にお願いしました。じゃあ皆さんそういうことについて何とも感じん。もう少し助成金の中身をよく見てください。その要綱はいつできて、現在までできてるのか、中身は変わってるのか変わってないのか。皆さんは町民のために働いてるわけですから。

私は時々思うけど町長さんの何か●●というような感じを受けることがあります。何かというと語弊ありますから言いません。反対はない、常に見ているとマルマルマルだね。ちよっとくどくど言い過ぎたかもわかりません。申し訳ありませんけど補助金の内容、要綱をもうちよっと皆さん勉強してください。以上です。

○入江議長 勉強については取り組ませていただこうと思いますが、チェック機能については、それは〇〇さんの考え方なんで我々がどうこうの問題でもないと思いますし、それは〇〇さんが思われる評価でいいんじゃないかなと思います。それぞれが議員活動として我々は取り組んでおるといいますんで、それが不十分だと言われるならそれだと思います。もうそれしか答えようがないと思いますのでよろしくお願いします。

○住民 入江さんちよっと話が違うと思うよ。もうちよっと謙虚な気持ちでやんなさい

よ。あんたたちは我々の代表だがな。代表だったらもっと代表のような謙虚な気持ちでものを発言しなさいあんた。個人の考え方の問題じゃないわい。違うわ話が。

○入江議長 お答えしようもありませんので、お答えしませんこれ以上は。

○河田議会運営委員長 そのほかございませんでしょうか。

○住民 区長を2年前に初めてやりまして、この12月で終わります。ずっと区民として先ほどお話もありましたけども、区長としてかかわったから町のそういった振興策であったりを初めて理解したんですけども、一般の区民はおそらく中身もよく知らないというか町自体の政策自体もやっぱり知るべき機会が少ないということで、かかわりがどうしても薄くなっていると思っています。

きょうも会合に来てみてあまりにも人数が少ないっていう中で、もちろん本人の関心度もあると思いますけども、区長をやってみて何を皆さんに質問していいのかもわからないというところがあるんですけども、これはやっぱりそういった現場にいないからこういうことになってるんだろうなと思うんですよね。それで、ひとつ町のほうにお願いしたいなと区長を終わるにあたって思ってるんですけど、質問ができないというのは現場を知らないということなんで、とすれば少なくとも区長あたりに現場を見る、あるいは視察するような場といいますか、そういう機会があってもいいんじゃないかと思いました。これ2年間区長をやってみてそういった機会もありませんでしたし、あっても私が出てなかったかもしれない、もしかしたらね。これは議会の方をお願いするというよりも町の区長会がありますからその場でいいと思いますけども、その区長会の中で理解するまでに、こう終わってしまうという状態なので次にバトンタッチするということになれば私の引継ぎはうまくすべきですけども、なかなかそういったことがうまくいきませんので、ひとつ視察というような機会をつくってもらえば、また違う角度の発言ができるんじゃないかなと思っています。

それともう一つ、私も農家のもんですから、さっき総務産業の委員長さん言われましたですけども、農業振興策の話を知りましたっていうことなんですけど、これも他県の状況、他町村の状況も視察してみればもっと新しい情報も入ってくるんじゃないかと思うんですね。おそらくされてはおると思うんですけども、そういうふうにやっぱり思いました。

○入江議長 ありがとうございます。視察という感覚はあまりなかったのでいいことじゃないかなと思いました。75集落ありますので、その区長さんを全部というのはどうかと思いますけどもマイクロが何台かありますので、きょう言ったような例えば北溟中

学校の跡地、東郷のことであったりとか、それから今取り組んでおりますレークサイド・ヴィレッジの状況であったりとか、農業のことがありましたので松崎の駅裏に梨団地を今やっています。ああいうようなところを実際に見てもらおうという今取り組んでいる施策を見てもらおうというようなことも大変大事なことかなと今聞かせてもらって思いました。これは、行政側にも提案といいますかそういう企画もされてはどうかと区長会をやられるときに。例えば夜ではなしに昼からして前半は区長会をして、それから視察に出るとかそういうことの取り組みっていうのもいいことじゃないかなと思っていますし、我々も言われるようにもっともっと現場主義でいろんなところを見る必要があるんじゃないかと思わせていただきました。

他町村の状況というのも、確かにあんまり知り得てません。農協さんから聞いたりなんかすることはありますけども、議会等でそれぞれの議会が一市四町ありますので中部の中でもそれぞれ取り組みが農業施策も違うと思いますので、その辺については意見交換会であったりだとかそういうことも我々も勉強はしていきたいと思っています。

○住民 御理解いただいて非常に感謝します。

○河田議会運営委員長 貴重な御意見ありがとうございます。そのほかございませんでしょうか。なかなか厳しい御意見もございましたようですが、もう少しお時間のほうございますがよろしいでしょうか。

○住民 いつも言わせていただくんですけども、やっぱりこの夜の時間って来られる方って限られますよね。だったらほかの方の意見を聞いたかったらちょっと日程を考えて、お昼の時間にされることも検討していただければまた違う意見も出てくるのではないかなと思うので、そのあたりをもっとたくさんの方に来ていただいて皆さんの思いだったり町の思いだったりをやっぱり聞く義務も私たちにはあると思うです。

こうやって喋れるようになったのもいろんなことにかかわったからこそ、なんとなくわかってるからうるさいこともあるでしょうけど言えるようになった自分があるので、自分も町民も自分が足を運んで出ていくことも努力をせんといかんと思うんですよ。「知らんかってね」なんていって文句いうのも知る努力をしてないでしょという反面もあるんですよ。やっぱりそれをするためには、皆さんの都合のいい時間を検討してあげることも必要だと思うんですね。議題にあわせて若い方がいいのであれば、若い方がいつ出てきてくださるのかなという検討も議題にあわせてやっていただければもうちょっと違う意見も出てくるのではないかなと思いますんで、その点よろしく願いいたします。

○入江議長 ありがとうございます。今の話は全国的にこういう状況それぞれの議会で取り組んでるんです。実際からいうとどこにも参加人数すっごい少なくて、どうしたら本当に〇〇さんが言っていたように本当になくて困っておられます。せっかくやるのと言いながら。細かいところは町村によってはもう10箇所くらいまわるところもあるそうです。ただ、それでもなかなか成果が出ないということで、今、全国的に議会でそれぞれ取り組んでいるのは小さい団体、出ていただいた民生児童委員さんであったりだとか農協さん、商工会さん、農業委員会の中でやって一緒に農地パトールをするだとか、そういうような団体をどんどん受け入れてやるというのが一つ。

それから、今言っていたくように昼間に設定するのも大事なかと。議会なんかでも全国的に少しずつやっておられるのは、出かけていってお茶を飲みながらやるようなカフェ的な交換会そういうことも模索しとられるところもありますので、我々もいろいろ考えてはおりますけども、やはりそういうことも今言われるようにこれだけ少ないと羽合はきょう9人ですかね、前回泊3人でした、ことし。テーマによっては御存じのように中学校の統合問題だとかなんかのときは羽合でも70人とか80人とか来ておられましたし、そういうテーマによってはすごく関心があって来てもらうというものもあると思いますけども、テーマの設定というのも若干あるかもわかりませんが、やはり時間設定だとか時期的なものだとかその辺はもう少し我々もせっかくこうやって皆さんに聞いてほしいなって出ていくわけですのでもう少し研究をしたいと思っています。

ただ、言われるのは割りとケーブルが入ったりだとか、いろんな情報のほうは発信はまあまあできてるほうだと思うんです全国に行っても。そういうところもあってそういう声もないのかなと反対に思ったりもしますけども研究をしたいと思います。また知恵を貸してください。よろしくお願いします。

○住民 慣れんとかこういう対面式ってとっても意見って言いにくいんですよ。ましてや、ごめんなさいこうやって前のほうに座ってしまうと後ろの方にはどんな方がいらっしゃるのかなというのもやっぱりできないので、本当は私たちの代表さんなのでもうちよつとざっくばらんに話ができるような感じがあればいいんですけど、やっぱり皆さん「えっ、議員さんと」って一歩二歩さがってしまわれる。それもどうかと思うんですけども、わかってほしかったら出ていかないけんところもあるけど、もうちょっと雰囲気的なもんもあるのかな。やっぱり議員さんにとっていうのは皆さん二の足踏まれるですよ。いろんな話を聞いていただけるのでやっぱり来て思いを言うっていうのは大事なことなので、いろん

なことを知っていただいて議会は議会なりに考えてもらう必要はあると思うので、なんかその辺をもうちょっと敷居が低くならんかいなと思いつつ私はいつも思うんですけど。ちょっとやり方もやっぱりこれってすごい話しにくいと思いますよ。私は大丈夫ですけど、ほとんどの人はそういう感覚は持っていらっしゃると思うので、やり方も意見を言うのもほかの人の顔が見えないうちに言うのも、とってもストレスが溜まるんですよ。人の顔が見えてうんうんうんっていう人が私だけじゃなくてほかの人も同じような思いを持ってらっしゃるんだなっていう確認ができるのであれば言うのにももうちょっと頑張って言おうかなっていう気にもなれるけど、すごいこれってプレッシャーがかかります。

○入江議長 ありがとうございます。どうでしょう、この机を例えば二つつけて何人か5、6人くらいそこに議員が1人か2人入りながらワークショップ方式でやるような方式というようなことをもしやったら皆さん来やすいとか参加しやすいでしょうか。どんなでしょう。今、言われることからすると、そういう方式だったら少しは皆で顔を見ながらやれるのかなと思ったりもしますけど。

○住民 それも一つの方法だと思いますけどね、やっぱり対面ってすごいプレッシャーがかかる。口の字にするとか、ちょっと斜めにするとか、ほかの人が見えるってちょっと大事だなと思うんですよ。人の顔が見えないってすごいプレッシャーがかかります。

○河田議会運営委員長 貴重な御意見をありがとうございます。

また持ち帰りまして検討させていただきまして、本当に皆さん発言しやすい会にしたいと思いますので前向きに検討して参りたいと思います。よろしく申し上げます。

そのほかよろしいでしょうか。

○住民 何回かこういう場面、出席させてもらいましたが、皆さん方はこっち横においでになったらもっと話をしやすいじゃないかなと。そう思われませんか。壁ですよ、議長さんとか都度都度、発言される方は議長さんの隣にきて発言されるとかそういうようなことも工夫されてみたらどうですか。私はそう思います。皆さんどうかわかりませんよ。議会の会場じゃないわけですから。

○入江議長 ありがとうございます。含めて検討させていただきます。

○河田議会運営委員長 こわもての面々が前に座していたらなかなか皆さん発言がしにくいかと思います。また、そういうことも含めて検討させていただきたいと思います。貴重な御意見、提言ありがとうございます。皆さんの御意見、提言は議員各自が肝に銘じまして日頃の議員活動に努めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

す。

そのほかよろしいでしょうか。もし、帰られて思いつかれたこと思い出されたことがございましたら、この提言書のほうに記入いただきまして支所でも結構でございますし、羽合庁舎でも結構でございます。お届け願いましたら事務局に届くようになっておりますので、遠慮のない御意見を御記入いただきまして提出いただきますようによろしくお願いいたします。

では、閉会とさせていただきますもよろしいでしょうか。お忙しい中どうもありがとうございました。閉会に際しまして閉会の御挨拶を松岡副議長よりいたします。

○松岡副議長 皆様には大変お忙しい中、そして昼間の仕事でお疲れの中参加いただきまして長時間に御検討いただき貴重な御意見、御提言をいただきましてありがとうございました。ただいまいただきました内容につきましては持ち帰りまして検討させていただきたいと思っております。

季節柄、大変寒くなって参りましたが皆様方には風邪などひかれないうように十分体調管理をしていただきますようお願いいたします。閉会の挨拶といたします。

きょうはどうもありがとうございました。